

小野小学校

新型コロナウイルス感染症対策マニュアル（案）

京都市立小野小学校

【基本徹底ポイント】

- ・丁寧な健康観察（朝・昼）
- ・手洗い（清潔なハンカチを必ず持たせる）、アルコール消毒、換気の徹底
- ・保健管理と保健指導の両面からのアプローチ
- ・3つの「密」が生じないような環境整備

【一日のルーティーン】 登校班で登校する際には、1年生とは手を繋ぐず、後ろから見守る。

月・火・水・金曜日	
校時	8:30
朝読書	8:40
朝の会	8:45
1校時	
	9:30
2校時	
	10:15
中間休み	10:35
3校時	
	11:20
4校時	
	12:05
給食時間	12:50
昼休み	13:10
掃除時間	13:25
モジュール学習	13:35
5校時	
	14:20
6校時	
	15:05
終わりの会	15:15
放課後	16:30

●朝の健康観察を行う。

- ①家庭からの健康観察表を回収し、の項目を確認する。
- ②児童が倦怠感や呼吸器症状、頭痛等の症状を訴えた場合は検温を行う。
- ③37度以上の発熱症状がある児童は保健室に隔離し、すぐに保護者に連絡をして早退させる。
- ④咳等の症状がある児童には、マスクをさせる。

授業中

- 換気は45分の授業終了後には、必ず2方向を窓全開であける。
- 指導者は、授業中に関しては必ずマスクを着用
- 座席はまっすぐ1列に並べ、隣とは可能な限り離す。コの字型や子どもが向かい合う配列は当面しない。
- 学年集会など、多数の人が集まる活動はしない。
- 児童が集団で、近距離で、向かい合う活動は行わない。授業中の小グループによる話し合い活動も当面控える。

給食

- 前を向いて（同じ方向を向いて）、席を可能な限りで離して食べる。
- 給食前は全員必ず手洗いと手指アルコール消毒を行う。
- 給食当番は手洗い、給食室前での手指アルコール消毒をする。
- 教室で配膳前の当番にもう一度アルコール消毒
- モジュール前に健康観察を行う。 ※上の①～④を遵守。

放課後

- 残り遊びは当面の間行わない。極力児童を放課後に残さない
- 部活動は当面実施しない。

教科指導

- ◎体育
- ・体育館の換気は体育の授業中、下の扉を開けっ放しにする。
 - ・マット運動、跳び箱など、多数の児童が同じものを触る可能性がある場合は授業前に手指アルコール消毒を必ず行う。

◎音楽

- ・歌をうたうときやリコーダーをするときは可能な限り人と人との間を離し、同じ方向を向いて行う。
- ・リコーダー、鍵盤ハーモニカの拭き口等は清潔なハンカチ・ティッシュで拭く。

【消毒】

- 教室の机・椅子やドアノブ等の手で触れる共有部分の消毒をする。
 - ①学校全体の手すりやトイレの共有部分は放課後に養護教諭が行う。
 - ②教室の机，椅子などは放課後に担任が行う。
- 手洗いもしくはアルコールで手指消毒を徹底する。手で顔（特に目・鼻・口）をさわらない。
 - 手洗いを基本とする。
 - 各クラスに1つ手指消毒用のアルコールを配布するが，アルコール消毒を行うのは
 - ①朝 ②給食前 ③手で触わる作業（例：図書室で本を読んだ後）等とする。
- 発熱の児童が出た場合は，保健室の一角に周りから閉鎖された空間を作って区切り，休養させ，できるだけ早く帰宅させる。使用したカバーは交換する。
- 学級で手洗いや咳エチケットについて保健指導を行う。（各学級で）